

令和4年2月22日

茨木市長 福岡 洋一様

茨木市廃棄物減量等推進審議会
会長 小幡 範雄

茨木市一般廃棄物処理基本計画について（答申）

令和3年10月19日付茨資源第1037号で諮問のありました「茨木市一般廃棄物処理基本計画（素案）」につきまして、当審議会では計3回の会議を開催し、専門的な見地や市民・事業者としての視点のもと、パブリックコメント制度による市民等の意見も踏まえ、審議を重ねてまいりました。

その結果として「茨木市一般廃棄物処理基本計画（案）」を取りまとめましたので、下記の意見を付して答申いたします。

記

近年、廃棄物処理を取り巻く情勢としては、SDGsやサーキュラー・エコノミー、脱炭素社会の実現、海洋プラスチック問題などの取組が世界的に重要視され、市はごみ量の削減はもとより、処理に伴い発生する集塵灰固化物や温室効果ガス等、環境負荷の側面へも十分に留意する必要があります。

また、食品ロス削減については、今回新たに食品ロス削減推進計画を本計画の一部として策定し、「食品ロス削減の推進」をごみ処理基本計画の重点施策として位置づけられているように、本市の食品ロス量を十分に把握したうえで、重点的に取り組む必要があります。

上記に留意しながら、本計画を実効性のあるものとするためには、市民や事業者の協力が得られるように十分な周知と啓発を行うことが必要であり、そのためには当審議会を活用しながら、計画の進捗状況に応じて各施策の充実に繋げるよう要望いたします。

以上